コードレススチームアイロン保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
なお、商品をお買い上げの販売店(修理申出先)やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

		※お買い上げ日	保証期間
型式	**CSI-101**	平成　年　月　日	本体：**1年**
※お客様	ご住所 ご芳名	〒　- 様	
※販売店	住所 店名	〒　- TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障及び損傷。
(ホ)腐食、スチーム穴づまりによる故障および損傷。
(ヘ)上水道水以外の使用による穴づまり・故障、衣類変色などの障害。
(ト)プラスチックの表面(かけ面のコーティングも含む)及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
(チ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(リ)本書のご提示がない場合。
(ヌ)本書に型式、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口(☞14 ページ)にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞14 ページ)にお問合わせください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(☞13 ページ)をご覧ください。

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)
TEL.03(3260) 9611
FAX.03(3260) 9739

140114-08

取扱説明書　日立リビングサプライ

保証書付 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

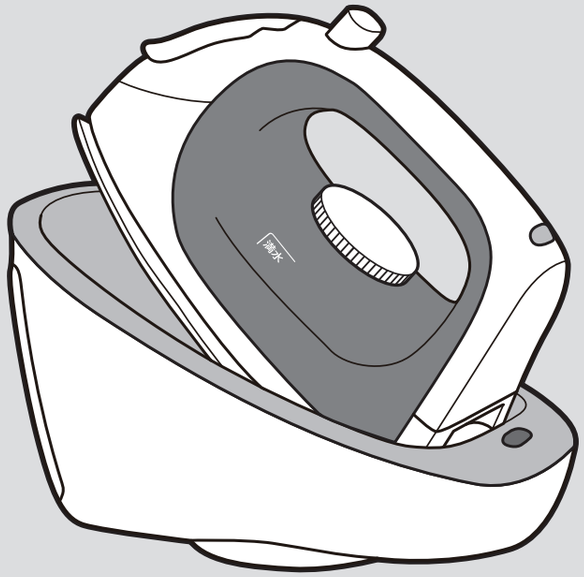
家庭用

コードレススチームアイロン

型式 CSI-101
シーエスアイ　１０１

このたびは、コードレススチームアイロンをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。

コードレススチームアイロン
VEGEE



Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。

目　次

■ 安全上のご注意 2～4
■ 各部のなまえとはたらき 5
■ 絵表示の見かたと温度の関係 5
■ スチームアイロンとしての使い方 6・7
■ ドライアイロンとしての使い方 8・9
■ 上手なアイロンのかけ方 10・11
■ 注水時のお願い 11
■ お手入れ 11
■ 故障かな?と思ったら 12
■ 仕様 13
■ 保証とアフターサービス 13
■ ご相談窓口 14

- このアイロンは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

〈絵表示の例〉

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

改造はしない
お客さまご自身で
分解・修理をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。

（破損や故障した場合は、修理を販売店へご依頼ください。）

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の機器と併用すると発熱による火災の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所で使わない

やけど・感電・けがをするおそれがあります。

アイロンに損傷や水もれのある場合は使用しない

電源プラグのほこり等は定期的に取る

電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

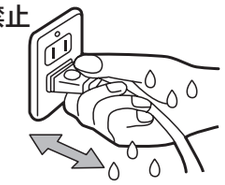
絶縁劣化による感電やショートして発火の原因になります。

電源プラグを抜く

⚠警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

ぬれた手禁止



感電の原因になります。

電源プラグ・コードを破損するようなことはしない

傷つけたり・加工したり・無理に曲げたり・引っ張ったり・ねじったり・束ねたり・重い物を載せたり・高温部に近づけたりしない。傷んだまま使用するとショート・感電・火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

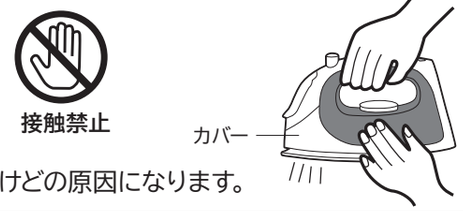
差し込みが不完全ですと、発熱による火災の原因になります。

（傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。）

スチームを手やひざにかけない

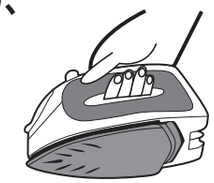
やけどの原因になります。

高温部（かけ面・カバー・スタンド・水タンクの下部）に手を触れない



やけどの原因になります。

アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない



熱湯が吹き出て、やけどの原因になります。

スタンドの接点にピンや針金で触れたり、ゴミを付着させない

感電・ショート・発火の原因になります。

⚠注意

湿った衣服（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンがけする。

スチームでアイロンがけすると湯滴が出て火傷の原因になります。

アイロンにコードを巻き付けない。

ショート・発火することがあります。

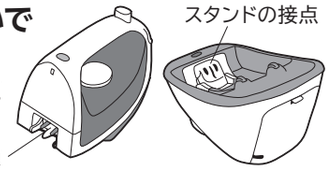
アイロンの近くで油煙やスプレー等の可燃性ガスが発生するものを使用しない

火災や故障の原因になります。

安全上のご注意

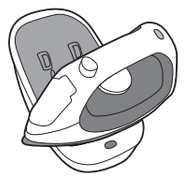
⚠注意

接点は磨かないでください。
接触不良のもとになります。



水をこぼさないでください。
本体下部よりあふれた水が漏れ出ることがあります。
(感電のおそれあり)

かけ面をスタンドの面に横向きにおかないでください。
変形・傷の原因となります。



市販のかけ面カバー・アタッチメントは使わないでください。誤動作のもとになります。

革製品・絹製品などには使用しないでください。衣類を傷つける原因になります。

高級品や特殊加工品などには目立たない所にためしがけをしてください。
【特にご注意】ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミア、混紡など

ボタン・ファスナー等の固いものにアイロンがけをしないでください。(傷付きのもと)

パイロットランプ(オレンジ色)点灯中は、本体をスタンドからはずさないでください。
火花が出たり、接触不良を起こすもとになります。

上水道水以外のリネンウォーター・香料を含んだ水などを入れないでください。
故障の原因になります。

※製品を落として亀裂や破損をした場合は、ご使用をやめてお買い求めの販売店に点検・修理依頼をしてください。

コードレスアイロンについて

コードレスアイロンは、スタンドに置くと給電し、設定温度を保ちます。

- ●アイロンがけの動作は、かけ続けでなく「かける」と「衣類を整えるために置く」のくり返しです。この「置くとき」に、スタンドへ戻しておけば設定温度を保ち、コード付きのものとほぼ同じようにお使いいただけます。
- ●連続してスチームが出る時間は、アイロン本体を浮かせた状態で約50秒～約70秒です。(温度設定高温時)

※水タンクの底部は白くなっていますが、特殊溶接の跡です。異常ではありません。

知っておいていただきたいこと

●スチームバルブ機構について

ご使用中、かけ面温度が下がるとスチームバルブが動作し、スチームが止まります。また、動作するとき内部で「カチン」と音がしますが、異常ではありません。

●アイロン本体を振ったときの「カタカタ音」について

弁などが動く音ですので、異常ではありません。

●生産組立の時に検査を実施していますので、水タンク内に水滴が付着している場合があります。

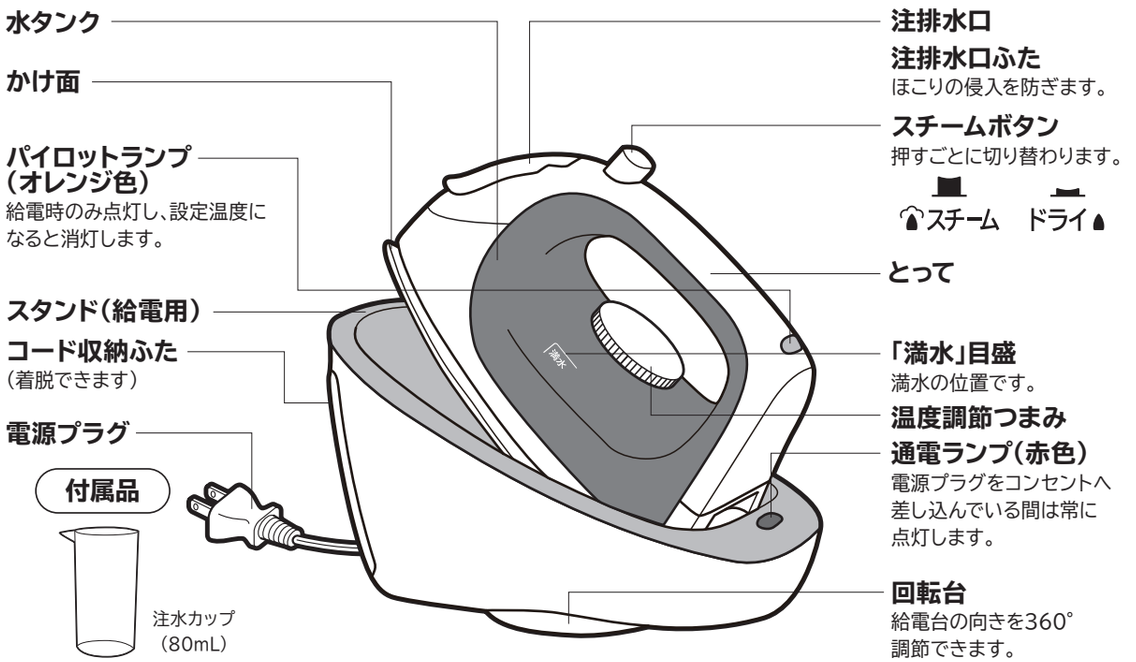
●アイロンをスタンドに置いたとき

- 「シュー・シュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。
- スチームボタンは必ず「ドライ」にしてください。「スチーム」になっていると水蒸気や水がでることがあります。

●布地を傷めないために

低温・中温の布地および熱に弱い布地には、目立たない部分に「ためしがけ」をし、必要に応じて「当て布」をしてください。

各部のなまえとはたらき



絵表示の見かたと温度の関係(ドライアイロンの場合)

絵表示の見かた例

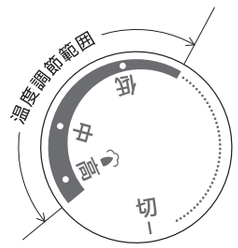
中	～～線は指示温度で当て布をする意味です。
中 裏から	指示温度で布地の裏からかける意味です。
	アイロンがけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。	

絵表示と温度の関係(ドライ使用時)

繊維製品の絵表示	低	中	高
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン キュプラ・アセテート ポリエステル ポリノジック	綿 麻
温度設定位置	低	中	高
かけ面の温度	約110℃	約150℃	約180℃
使えるまでの時間	約40秒	約60秒	約70秒

※混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。※かけ面の温度は、かけ面中心の平均温度です。
※使えるまでの時間は、本体が冷えている状態からの時間です。

- ●絵表示がない布地には、温度調節つまみを「低」の位置で合わせてください。
- ●厚手の綿・麻などには、あて布をして霧ふきをし、ドライアイロンをかけますと、さらにきれいに仕上がります。
- ●アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりしますと、布地に合った温度目盛でも布地をいためることがありますのでご注意ください。



スチームアイロンとしての使い方

1 準　　備

スタンドから電源コード、注水カップを引き出してください。(開梱時はスタンド内には収納されていません)

2 注　　水

スチームボタンを押し下げて「ドライ」にしてください。注排水口ふたを開け、付属の注水カップを必ず使用して「満水」目盛以下まで上水道水をゆっくり少しずつ入れてください。

ご注意　上水道水以外のイオン水・井戸水は使用しないでください。また、リネンウォーター・香料・アイロン仕上剤などを混ぜた水は使用しないでください。

水こぼれ防止のため、スチームボタンは「ドライ」にして持ち運んでください。

注水量は、本体をたて向きにして「満水」目盛で確認ください。「満水」目盛以上には入れないでください。水がこぼれます。注水の時、水がアイロンの外側にこぼれたときは布でふきとってください。

ドライアイロンとして使用する場合、注水する必要はありません ☞8、9ページ

3 通　　電

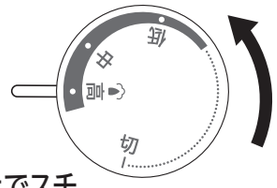
温度調節つまみを「切」にして、電源プラグをコンセントへ差し込んでください。(スタンドの通電ランプ(赤色)が点灯します。)

4 温度調整

①スチームボタンが「ドライ」になっていることを確認してください。

②アイロンをスタンドへ正しく置いてください。

③温度調節つまみをまわして「高」に合わせてください。
パイロットランプ(オレンジ色)が点灯します。



高に合せる

ご注意　通電直後、パイロットランプ(オレンジ色)の点灯中に、スタンド上でスチームボタンを「スチーム」にしますと、スチーム穴から水又はスチームが出てくることがあります。通電中は必ず「ドライ」の状態にしてください。

5 使用開始

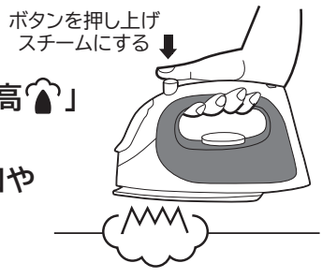
①パイロットランプ(オレンジ色)が消え、適温になったことを知らせます。

②アイロンを水平にしてスチームボタンを押し上げて「スチーム」にすると約3～5秒後、スチームが出始めます。

③スチームの出方が弱いときは、スチームボタンをゆっくり数回押してください。

④化せん・絹・毛など熱に弱いものにかけるときは、当て布をしてください。

⑤水タンク内の水が少なくなりましたら、上記「2 注水」の手順で注水してください。



ご注意　・パイロットランプ(オレンジ色)が点灯している間(「高」位置で約70秒)は使用しないでください。
・アイロンを傾けたり前後に激しく動かすと注排水口やスチーム穴より水が漏れることがあります。

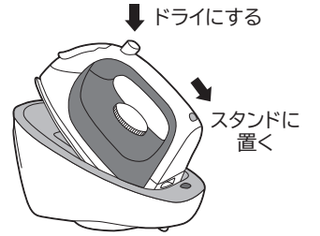
6 給　　電

①アイロンを使用していない(衣類を整えている)ときは、スタンドへ正しく戻してください。
※傾けた状態で給電すると接触不良の原因になります。

②アイロンをスタンドへ戻すとき、スチームボタンを「ドライ」にしてください。そのまま戻しますと、スチーム穴から水蒸気、水が出ることがあります。

③給電中はパイロットランプ(オレンジ色)が点灯します。

④再使用のときは、パイロットランプ(オレンジ色)が消えたことを確認してから使用してください。



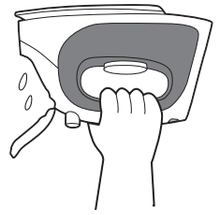
7 使 用 後

温度調節つまみを「切」にして電源コードの差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
(スタンドの通電ランプ(赤色)が消灯します)

8 収納の仕方

①本体を十分に冷ましてください。

②スチームボタンを押し下げ「ドライ」にした後、本体を逆さにしてよく振って、水を捨ててください。



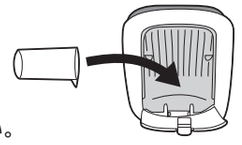
ご注意　この時、水が熱くなっている場合がありますので、ご注意ください。

③スチーム穴の目づまり防止のため、排水したあとは、必ず「高」で5分以上通電乾燥してください。

④本体が十分に冷めてから、注水カップ、電源コードの順に収納してください。

給電台にコードと注水カップが収納できます。

・注水カップは収納部奥にしっかりと固定してください。
・注ぎ口が奥になるよう収納してください。
(注ぎ口がコード側を向いて収納されると、コードが傷つくおそれがあります)
・注水カップ使用後は、水分をよくふきとり、アイロンがけ終了後、本体が冷めてから収納してください。



ドライアイロンとしての使い方

1 準　　備

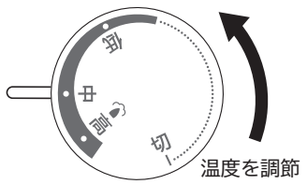
スタンドから電源コード、注水カップを引き出してください。(開梱時はスタンド内には収納されていません)

2 通　　電

温度調節つまみを「切」にして、電源プラグをコンセントへ差し込んでください。(スタンドの通電ランプ(赤色)が点灯します)

3 温度調整

①スチームボタンを押し下げて、「ドライ」にしてください。
②アイロンをスタンドへ正しく置いてください。
③温度調節つまみをまわして布地に合った温度に調節してください。
　パイロットランプ(オレンジ色)が点灯します。
　(「絵表示の見かたと温度の関係」をご覧ください☞5ページ)



4 使用開始

①パイロットランプ(オレンジ色)が消え、適温になったことを知らせます。
②化せん・絹・毛など熱に弱いものにかけるときは、当て布をしてください。

ご注意　**・パイロットランプ(オレンジ色)が点灯している間(「高」位置で約70秒)は使用しないでください。**

5 給　　電

①アイロンを使用していない(衣類を整えている)ときは、スタンドへ正しく戻してください。
※傾けた状態で給電すると接触不良の原因になります。
②給電中はパイロットランプ(オレンジ色)が点灯します。
③再使用のときは、パイロットランプ(オレンジ色)が消えたことを確認してから使用してください。

6 使 用 後

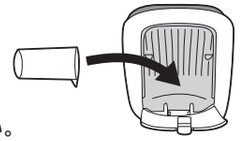
温度調節つまみを「切」にして電源コードの差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
(スタンドの通電ランプ(赤色)が消灯します)

7 収納の仕方

①本体を十分に冷ましてください。
②本体が十分に冷めてから、注水カップ、電源コードの順に収納してください。

給電台にコードと注水カップが収納できます。

・注水カップは収納部奥にしっかりと固定してください。
・注ぎ口が奥になるよう収納してください。
　(注ぎ口がコード側を向いて収納されると、コードが傷つくおそれがあります)
・注水カップ使用後は、水分をよくふきとり、アイロンがけ終了後、本体が冷めてから収納してください。



上手なアイロンのかけ方

アイロンがけの基本動作

■アイロンがけは低い繊維温度の布地から順序よくかける

低温のものから高温のものへ順番に布地に合った温度でかけます。
高い温度から低い方の温度設定に切り替えると、かけ面の温度が下がるまで時間がかかります。

■軽くすべらす

ワイシャツ・ハンカチ
の仕上げに。

■しっかり押さえる

パンツ・スカート
の折り目つけに。

■軽く浮かせる

セーター・ネクタイ
のふっくら仕上げに。

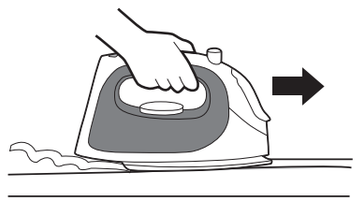
■テクニックを身につける

両手をうまく使う

●かけやすいように
アイロンを持ちかえて。

一方向にかける

●往復は戻りジワのもと。



縫い目は引っ張りぎみに

●細かいシワが残らないように。

■かけ面に布がからみつくときは…

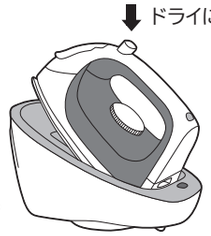
静電気が発生していますので、かけている衣類を通り抜けてから、
アイロンを持ち上げるか、当て布をしてください。

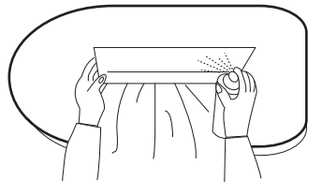
スプレーのりを使用する場合

■ワイシャツの襟、カフスなどの仕上げに使います。

低温のものから高温のものへ順番に布地に合った温度でかけます。
高い温度から低い方の温度設定に切り替えると、かけ面の温度が下がるまで時間がかかります。

●洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、
必ずドライでアイロンがけをします。





少し固めに仕上げたいときは…

スプレーのり ▶ アイロンがけ（ドライ） **をくり返します。**

※一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因となります。

●ご使用後はかけ面がよく冷めてから濡れた布でかけ面についたのりをふきとってください。

スチームの上手な使い方

■スチームの出が弱い時は、スチームボタンをゆっくり数回押してください。

■水タンク内の水が少なくなったら水を補給してください。

■ご使用の水は、上水道水（浄水）か市販の精製水をおすすめします。

●ミネラルウォーターやイオン水は使用しないでください。

■スチームの出が止まるまでスチームで使用した場合、湯滴が出てくることがあります。

注水時のお願い

■注水は必ず付属の注水カップを使用し、ゆっくり少しずつ注水してください。

●構造上、注排水口が狭く一度に多量の水を注水すると注排水口から水があふれ、
ご使用時本体と水タンクの間から流れ出ることがあります。

お手入れ（電源プラグを抜き、よく冷めてから）

■本体やかけ面などの汚れは、

●やわらかい布でふいてください。

●がんこな汚れは、中性洗剤を含ませた布でふいてください。
※みがき粉・シンナーなどは使わないでください。

■スチーム穴がつまったときは、

●つまようじで掃除したあと、スチーム温度に加熱してから、
ご不用の布の上でスチームを2～3分間出してください。

故障かな?と思ったら

下記の事をお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞P14)にお問い合わせください。

症　状	調べるところ・対処方法	参照ページ
熱くならない パイロットランプ (オレンジ色) が点灯しない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込み、通電ランプ(赤色)が点灯していることを確認してください。 ●アイロンをスタンドへ正しくセットしてください。	6・7・8・9
通電ランプが 点灯しない／ 点灯したり 消えたりする	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいることを確認してください。	6・7・8・9
スチームが 少ない	●温度調節つまみを「高」にしてください。 ●スチームボタンをゆっくり2～3回押してください。 ●水タンクの水が少なくなっています。水を足してください。 ●アイロンをスタンドに戻して給電してください。	6・7
水漏れ・ 湯滴が出る	●パイロットランプ(オレンジ色)が消灯するまで待ってください。 ●スチームボタンを押し下げて、「ドライ」にしてください。	6・7
布地が焦げる	●温度設定を布地に合わせた適温にするか、「当て布」をしてください。また、洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。 ※衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンがけをしてください。洗濯のりのつけすぎにもご注意ください。	6・7・8・9
スチーム 噴出時に 白い粉が出る	●水に含まれる鉱物質などが出るもので異常ではありません。 ●白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。	6・11

※初めての給電時に、臭いがすることがあります。

※水タンク内に水滴が付くことがありますがしばらくするとなくなります。

※スタンドを塩ビシート貼りの家具やフローリングの床や台に長期間置くと、ゴム足の跡がつくことがあります。

※上水道水(浄水)か、市販の精製水をご使用いただかないとカルキがたまり、スチームが少なくなったり、出なくなることがあります。

仕様

この製品は、日本国内家庭用です。電源電圧や、電源周波数の異なる海外では、使用できません。またアフターサービスもできません。

型　式	CSI-101
電　源	AC(交流)100V(50-60Hz共用)
消費電力	1100W
種　類	スチーム・ドライ兼用
蒸気発生方式	滴下式
水タンク容量	満水量約80mL
パイロットランプ(オレンジ色)	給電時点灯
通電ランプ(赤色)	通電時点灯
温度調節	温度調節範囲:約100℃～約190℃
温度過昇防止装置	温度ヒューズ(240℃)
大　き　さ	たて約221mm よこ約135mm 高さ約211mm(スタンド設置時)
	たて約212mm よこ約105mm 高さ約123mm(アイロン本体)
質量(重さ)	約1,350g(スタンド設置時)　約775g(アイロン本体)
かけ面	広さ118cm^2
コード有効長	約1.7m
付属品	注水カップ

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞P14)にお問い合わせください。

❶保証書	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。 **保証期間はお買い上げの日から1年です。**	
❷修理を依頼されるときは 持込修理	保証期間中は	修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って修理させていただきます。なお、修理内容によっては商品交換にて対応させていただきます。
	保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。なお、修理内容によっては、有料にて商品交換で対応させていただきます。
❸補修用性能部品の保有期間	アイロンの補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。	
❹ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。	
❺修理料金のしくみ	修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。 **技術料**:診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。 **部品代**:修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。	

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL　0120－3121－68
FAX　0120－3121－87

（受付時間）9:00～19:00（月～土）、9:00～17:30（日・祝日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談窓口へ

TEL　0120－8802－28
FAX　03－3260－9739

（受付時間）9:00～17:30（月～金）
携帯電話、PHSからもご利用できます。
土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は、
休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターにて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

愛情点検

長年ご使用のアイロンの点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●電源プラグやスタンドの給電部が異常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●かけ面やとってが異常に熱い。 ●その他の異常、故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

メモ